

災害への備えはできていますか？

【企業の防災対策とは？】

企業は従業員とその家庭、顧客の安全を確保する責任を有するとともに、地域の防災力として欠かさないものと認識されてきています。また、事業の継続、いち早い再開も地域経済の再建に不可欠です。

「自らの組織は自らが守る」の原則に基づき、日常から防災対策を検討し、災害に備える必要があります。

弊社 こんにちは。防火・防災でお困りごとはありませんか。何でもお聞かせください。

お客様 ●災害用に備蓄したいけど何がいいんだろう。●何から始めればいいのかわからない。

弊社 御社の災害リスクについてお話しさせていただきます。

お客様 ●ここの内容を変えて欲しい。●これはどのような道具ですか。

弊社 こちらのハザードマップをご覧ください。必要な備蓄をご提案させていただきます。

お客様 ●ここの内容を変えて欲しい。●これはどのような道具ですか。

弊社 弊社にお任せください！！

★市町村より発行されています「ハザードマップ」及び弊社のチェックリストに基づきお客様の備蓄状況をヒアリングいたします。
★その後、お客様に必要な災害備蓄品をご提案し、お客様の「安心・安全」をサポートさせていただきます。ご不明点や要望などお伝えください。

メリット

- 企業に必要な備蓄量が明確にわかる。
- リスク対策上の課題が見つかる。
- 備蓄品の期限切れを防ぐ。



災害発生時の
ダメージを軽減！

無駄・無理の
無い備蓄

設備の見直しや、備蓄品を見直すことで、更にワンランク上の災害対策が取れリスク管理が強化されるため、災害によるダメージの極小化につながります。



ご心配・お困りごと
ご相談下さい！

